

XII 子どもと家族の支援チーム(CPT)



子どもと家族の支援チームは、子ども虐待に対し、組織的に子どもの安全をより確実に担保し、支援につなげることを目的として発足し、2019年度から院内公式チームとして活動している。メンバーは医師、看護師（救急看護認定看護師、新生児集中ケア認定看護師、小児救急認定看護師、小児看護専門看護師含む）、医療ソーシャルワーカー、公認心理師等で、小児科だけでなく救命救急センターや精神科神経科など、他領域・多職種で構成されている。

主な活動は児童虐待（疑い含）への直接対応であるが、児童虐待のスクリーニング機能強化のために2020年4月より「気がかりシート」をすべての病棟に配布し、改訂を続けている。今後はチームの活動や「気がかりシート」の活用についてさらに周知を図り、児童虐待（疑い含）に関する医療従事者からの相談対応や児童虐待に関するスタッフ教育を進めていく方針である。また昨年度より迅速な対応に役立てることを目的としてCPT専用の院内携帯電話を用意している。

XII-1 チーム活動の実際（直接対応）

活動	件数
気がかりシート提出数	835
チーム対応した事例	89
市との情報共有	27
市または子ども家庭センターへの通告	8

XII-2 チーム活動の実際（会議・研修会等）

活動内容	回数
定例会議（隔月開催）	6
小児科abuseカンファレンス（院内）	6
四者連携協議会 （検察、医療、警察、児童相談所）	2

XII-3 チーム広報ポスター



XII-5 チーム代表より一言（田中靖彦）

2020年度は他病院との合同カンファレンスや、講師を招いての講義、ワークショップなどを行う予定ではありましたが、新型コロナウイルス感染症対応のためもありなかなか思うような活動ができませんでした。状況を見ながらとはなりますが、2021年度は対外活動にも力を入れたいと思います。

XII-4 気がかりシートの紹介

子どもの予定外受診、緊急入院で記入をお願いしています。最新版では該当項目がない場合の欄があります。

気がかりシート

- チームへ電話済
(連絡用)
- excel入力済
(チーム用)

子ども虐待の可能性を感知し、命を救うことを目的としたチェックシートです。初期対応を行った医師、看護師が、わかる範囲で以下の記入・チェックを行ってください。「予約外受診(定期受診以外)」「緊急入院」「何か気になる子ども」全てが対象です。

1つでも枠内にチェックが入れば、すぐに子どもと家族の支援チームへ48029に電話させていただきます。

患者 基本 情報	フリガナ 氏名		フリガナ 氏名	
	生年月日	年 月 日	職種	医師・看護師・SW・事務・その他
	年齢	才	対応場所	
	ID		記載年月日	年 月 日

※記入or汎用ラベル貼布

受診 理由	<input type="checkbox"/> 交通事故	事故 状況	<input type="checkbox"/> 繰り返す事故	
	<input type="checkbox"/> 熱傷		<input type="checkbox"/> つじつまの合わない事故	
	<input type="checkbox"/> 誤飲		<input type="checkbox"/> 来院までの時間が長い	
	<input type="checkbox"/> 窒息		医 の 状 態	<input type="checkbox"/> 不自然な説明
	<input type="checkbox"/> 溺水（おぼれ）			<input type="checkbox"/> 説明内容がたびたび変わる
	<input type="checkbox"/> 転落			<input type="checkbox"/> 医療関係者に対して挑発的態度
<input type="checkbox"/> 全ての外傷（例：暴行、歯ブラシによる刺傷など）				

【1つでも枠内にチェックがあれば、すぐに！】

- 下記へ連絡
 - 子どもと家族の支援チーム（CPT）
専用ダイヤル：48029
 - ※時間外は、必要時小児科当直医：42601
（スタッフマニュアルをP.64-65参照）
- （傷やあざがある場合）写真撮影
可能であれば写真撮影しGIXに残す。

該当項目のない予約外受診・緊急入院

※この場合は、気がかりシートを内科外来専用BOXに提出してください。

あなたの行動が、子どもの命を救い、
家族への支援の始まりとなります！！
なんとなく様子がおかしい・心配
相談すべきかな？
迷った場合は一度ご連絡ください。



2021.3改訂